

平成 28 年度佐賀市民意向調査

(これからの“まちづくり”に関する市民意向調査)

～ ダイジェスト版 ～

佐賀市では、『豊かな自然とこどもの笑顔が輝くまち さが』という将来像を定め、この将来像を実現するために『第2次佐賀市総合計画』に基づいたまちづくりを進めているところです。

このアンケート調査は、総合計画での「政策展開の基本方向」を構成する36の施策を中心に質問を設定し、市民が「佐賀市の現状をどのように感じているか」、そして「これからの“まちづくり”についてどのような意見を持っているか」などを把握し、市民の声を市政に反映させることを目的として、毎年1回実施しているものです。

《 調査の概要 》

- 調査地域：佐賀市全域
- 調査対象：市内に居住する18歳以上の男女
- 対象者数：5,000人
- 有効回収数：1,310サンプル（回収率26.2%）
- 抽出方法：旧市町村ごとに住民基本台帳から年齢階層別は無作為抽出
- 調査方法：郵送による配布、郵送による回収
- 調査時期：平成28年5月11日（水）～5月31日（火）
- 調査項目：
 - ・ 基本属性
 - ・ 幸福感について
 - ・ 佐賀市への愛着
 - ・ 今後の居住予定
 - ・ 市の現状に対する満足度と重要度
 - ・ 「意識」について
 - ・ 日頃の「取り組み」について
 - ・ 市民活動応援制度「チカラット」について
 - ・ 市政に対する自由意見

平成 28 年 7 月

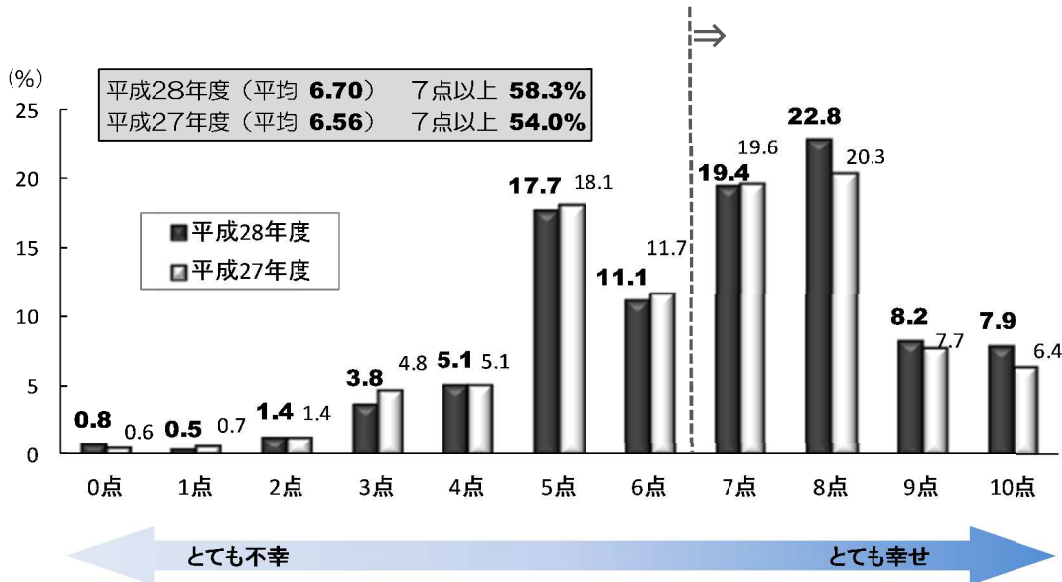
佐賀市企画調整部
行政経営課

1 「幸福感」の現状

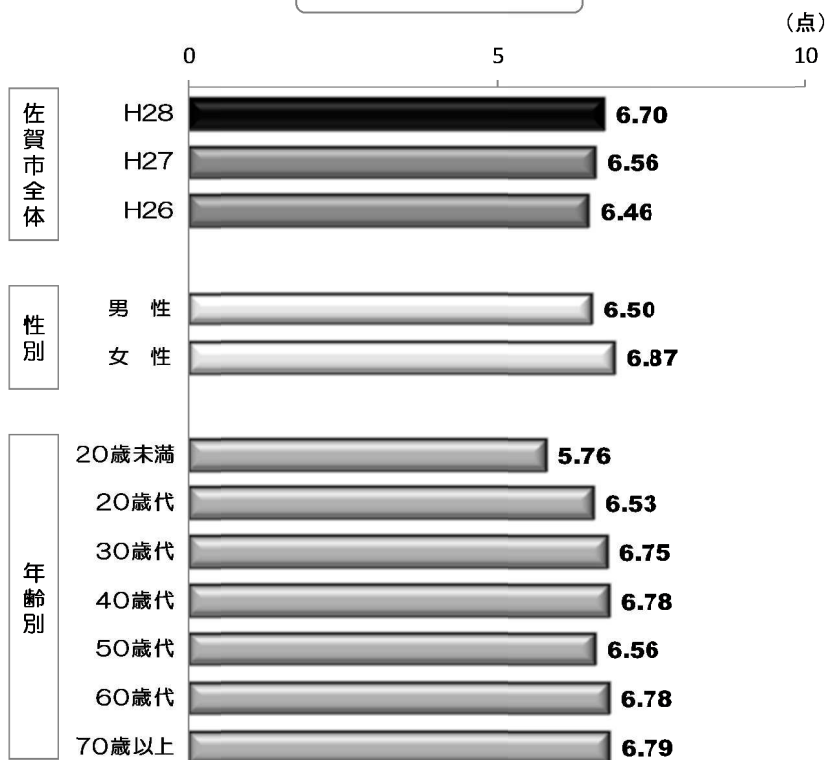
問

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。

幸福感の現状



幸福感の平均値



幸福感の現状は、8点と答えた人が最も多く、7点以上の人が約6割を占めています。また、佐賀市全体の幸福感の平均は6.70でした。26年度から2年連続で上昇傾向がみられます。

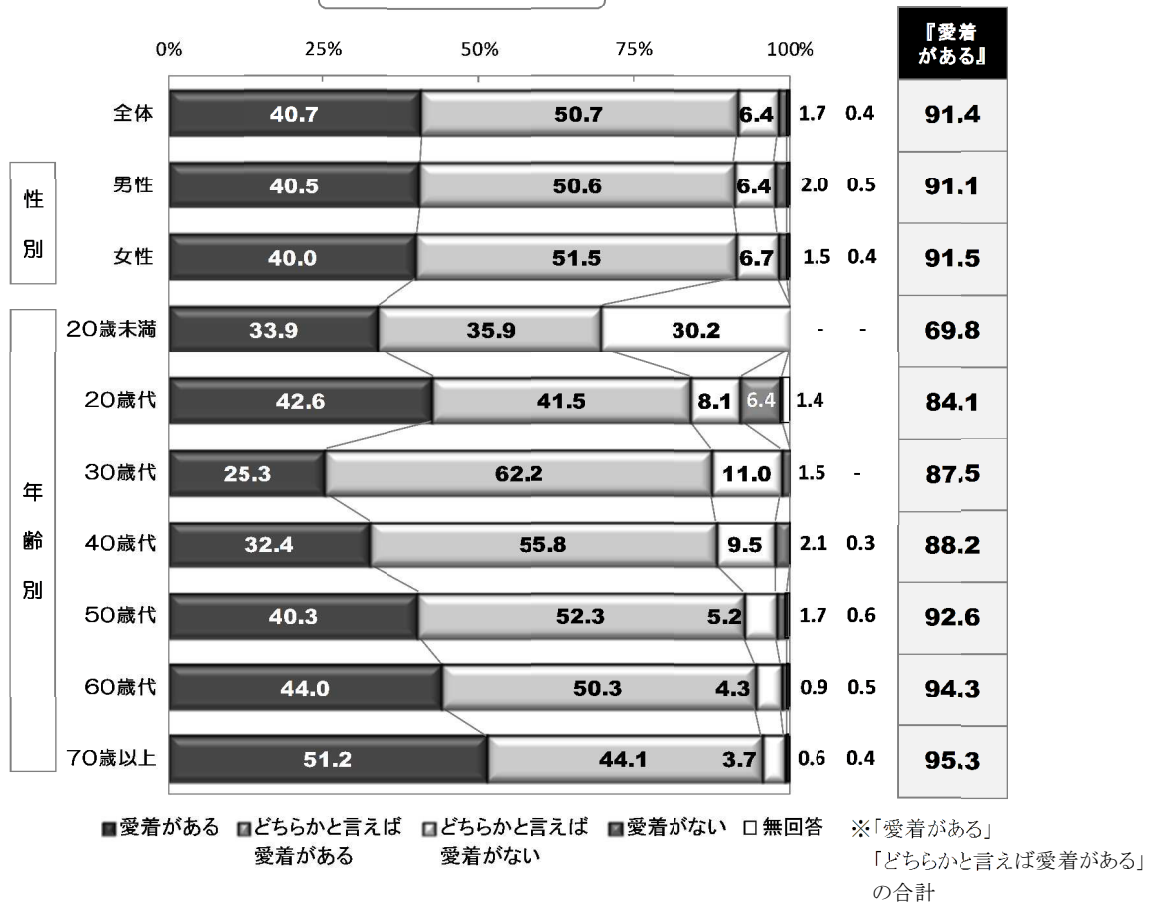
2

佐賀市への愛着

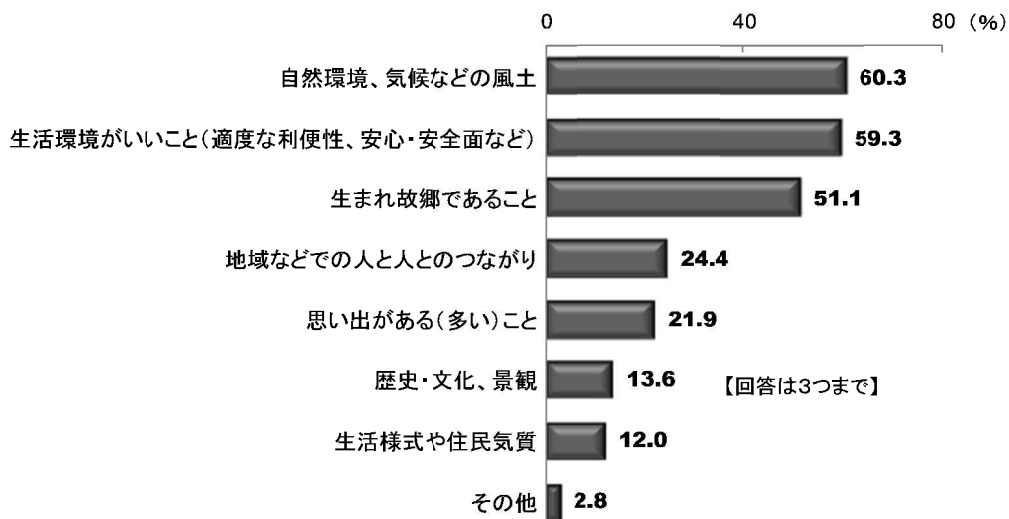
問

あなたは、佐賀市に対して愛着を持っていますか。

佐賀市への愛着



愛着を感じる点



佐賀市への愛着について、『愛着がある』という人は9割を超え、非常に多くの方が自分の住むまちに愛着を感じています。愛着を感じる場所は、6割の人が「自然環境、気候などの風土」「生活環境がいいこと」をあげています。

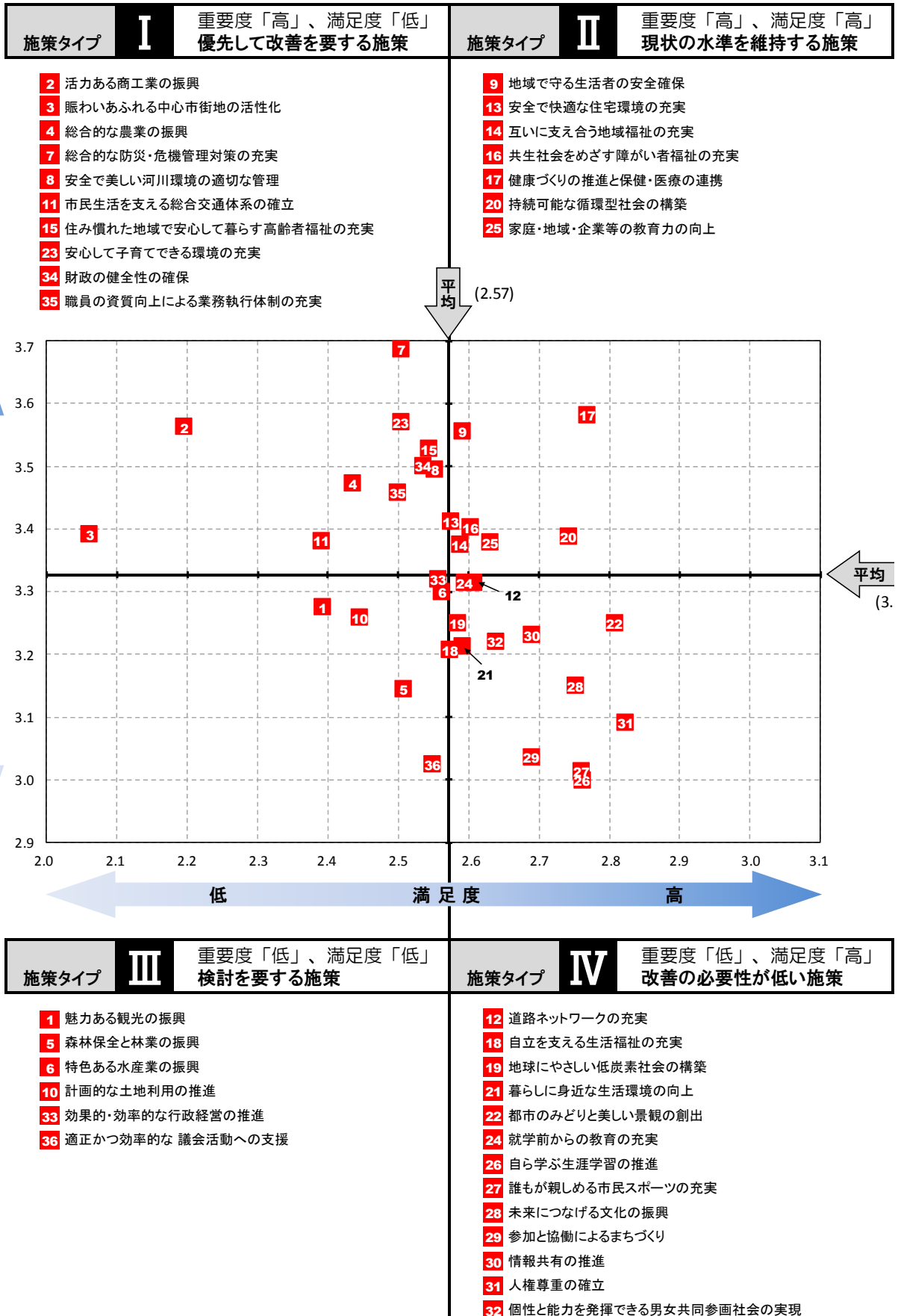
3

ポートフォリオ分析による 施策項目の優先性

問

あなたが感じている「重要度」及び「現状の満足度」について、あてはまるものを選んでください。

ポートフォリオ分析



ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

	重要度		満足度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
【1】魅力ある観光の振興	3.28	22	2.39	33	Ⅲ
【2】活力ある商工業の振興	3.56	4	2.19	35	Ⅰ
【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.39	13	2.06	36	Ⅰ
【4】総合的な農業の振興	3.47	9	2.43	32	Ⅰ
【5】森林保全と林業の振興	3.15	31	2.51	27	Ⅲ
【6】特色ある水産業の振興	3.30	21	2.56	21	Ⅲ
【7】総合的な防災・危機管理対策の充実	3.69	1	2.50	28	Ⅰ
【8】安全で美しい河川環境の適切な管理	3.50	8	2.55	23	Ⅰ
【9】地域で守る生活者の安全確保	3.56	5	2.59	16	Ⅱ
【10】計画的な土地利用の推進	3.26	23	2.44	31	Ⅲ
【11】市民生活を支える総合交通体系の確立	3.38	15	2.39	34	Ⅰ
【12】道路ネットワークの充実	3.31	20	2.61	12	Ⅳ
【13】安全で快適な住宅環境の充実	3.41	11	2.57	19	Ⅱ
【14】互いに支え合う地域福祉の充実	3.38	17	2.59	17	Ⅱ
【15】住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.53	6	2.54	25	Ⅰ
【16】共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.40	12	2.60	13	Ⅱ
【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.58	2	2.77	3	Ⅱ
【18】自立を支える生活福祉の充実	3.21	29	2.57	20	Ⅳ
【19】地球にやさしい低炭素社会の構築	3.25	25	2.58	18	Ⅳ
【20】持続可能な循環型社会の構築	3.39	14	2.74	7	Ⅱ
【21】暮らしに身近な生活環境の向上	3.21	28	2.59	15	Ⅳ
【22】都市のみどりと美しい景観の創出	3.25	24	2.81	2	Ⅳ
【23】安心して子育てできる環境の充実	3.57	3	2.50	29	Ⅰ
【24】就学前からの教育の充実	3.32	19	2.59	14	Ⅳ
【25】家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.38	16	2.63	11	Ⅱ
【26】自ら学ぶ生涯学習の推進	3.00	36	2.76	4	Ⅳ
【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.01	35	2.76	5	Ⅳ
【28】未来につなげる文化の振興	3.15	30	2.75	6	Ⅳ
【29】参加と協働によるまちづくり	3.04	33	2.69	9	Ⅳ
【30】情報共有の推進	3.23	26	2.69	8	Ⅳ
【31】人権尊重の確立	3.09	32	2.82	1	Ⅳ
【32】個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.22	27	2.64	10	Ⅳ
【33】効果的・効率的な行政経営の推進	3.32	18	2.56	22	Ⅲ
【34】財政の健全性の確保	3.50	7	2.53	26	Ⅰ
【35】職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.46	10	2.50	30	Ⅰ
【36】適正かつ効率的な議会活動への支援	3.03	34	2.55	24	Ⅲ
平均値	3.33		2.57		

佐賀市が取り組んでいる施策について、その満足の度合いと重要さの度合いを聞きました。施策タイプⅠ（優先して改善を要する施策）にあげられる項目は、「総合的な防災・危機管理対策の充実」や「安心して子育てできる環境の充実」など10項目ありました。

4

施策項目の対策必要度

問

あなたが感じている「重要度」及び「現状の満足度」について、あてはまるものを選んでください。

旧市町村ごとの施策項目の上位5位

	1位	2位	3位	4位	5位
佐賀市全体	【2】 活力ある商工業の振興	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実	【23】 安心して子育てできる環境の充実	【4】 総合的な農業の振興
旧佐賀市	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【2】 活力ある商工業の振興	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実	【23】 安心して子育てできる環境の充実	【4】 総合的な農業の振興
旧諸富町	【2】 活力ある商工業の振興	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実	【35】 職員の資質向上による業務執行体制の充実	【23】 安心して子育てできる環境の充実
旧大和町	【2】 活力ある商工業の振興	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【11】 市民生活を支える総合交通体系の確立	【4】 総合的な農業の振興
旧富士町	【2】 活力ある商工業の振興	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【4】 総合的な農業の振興	【23】 安心して子育てできる環境の充実	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実
旧三瀬村	【4】 総合的な農業の振興	【2】 活力ある商工業の振興	【5】 森林保全と林業の振興	【35】 職員の資質向上による業務執行体制の充実	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実
旧川副町	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【2】 活力ある商工業の振興	【4】 総合的な農業の振興	【23】 安心して子育てできる環境の充実	【35】 職員の資質向上による業務執行体制の充実
旧東与賀町	【2】 活力ある商工業の振興	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【4】 総合的な農業の振興	【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実	【9】 地域で守る生活者の安全確保
旧久保田町	【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化	【2】 活力ある商工業の振興	【23】 安心して子育てできる環境の充実	【11】 市民生活を支える総合交通体系の確立	【34】 財政の健全性の確保

対策必要度の算出方法

対策必要度	=	不満度		×	重要度	
		満足している	1点		重要である	4点
		どちらかといえば満足	2点		ある程度重要である	3点
		どちらかといえば不満	3点		あまり重要ではない	2点
		不満である	4点		重要ではない	1点

「重要度」と「現状の満足度」をもとに対策の必要度合いを算出した結果、ほとんどの地区で「活力ある商工業の振興」「中心市街地の活性化」が上位となりました。

「総合的な農業の振興」「森林保全と林業の振興」「市民生活を支える総合交通体系の確立」など、地域によって順位に特徴が感じられるものもありました。

5

個人の「意識」

問

あなた個人の「意識」についておうかがいします。

個人の「意識」(肯定的意見の合計)

	肯定的意見合計 (%)	
	佐賀市全体	
(1) 近所の避難場所・避難所を把握していますか		77.2
(2) 水辺(池)がある公園や河川公園など、水辺空間に親しみますか		69.6
(3) お住まいの地域は、犯罪がなく安全だと思いますか		81.3
(4) 自然と都市が調和した計画的な土地利用が行われていると思いますか		50.0
(5) 市内の道路は快適かつ安全に通行ができていると感じますか		52.0
(6) 住居は、安全、快適で住みやすいと思いますか		85.0
(7) お住まいの地域(町内や地区内)では、住民どうしの助け合いが行われていると思いますか		68.1
(8) 高齢者は、その人らしく、いきいきと生活していると思いますか		65.8
(9) 緊急の傷病時には、いつでも適切な診療を受けることができていると思いますか		72.6
(10) (中学生以下の子どもがいる世帯) 子育てに大きな不安や負担を感じますか		54.0
(11) (幼稚園児・保育園児のいる世帯) 幼稚園・保育園が楽しいと感じていると思いますか		96.7
(12) (小・中学生のいる世帯) 学校が楽しいと感じていると思いますか		79.2
(13) 「子どもへのまなざし運動(市民総参加子ども育成運動)」を知っていますか		36.3
(14) 人権や同和問題に関心がありますか		45.3
(15) この1年以内に市内で、人種、性別、障がいの有無、出身地等により、人権侵害を受けたことがありますか		4.0
(16) この1年以内に、「男だから、女だから」という理由により、自分の思いどおりにならなかったことがありますか		10.1
(17) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだと思いますか		24.5
(18) 佐賀市まちづくり自治基本条例について知っていますか		11.2
(19) 市は、効率的で質の高い行政サービスを提供していると思いますか		42.6
(20) 議会情報がわかりやすく伝えられていると思いますか		33.9
(21) 議会または議員へ、意見や要望を言える機会が確保されていると思いますか		19.6

日頃の生活で、ご自身が感じていることについて聞きました。肯定的意見が多かったのは、「幼稚園・保育園が楽しい」「住居は安全・安心」「犯罪がなく安全」などでした。一方さほど意識が高くない項目は、「まちづくり自治基本条例」などでした。

6

日頃の生活における
「取り組み」

問

あなた個人の日頃の生活における「取り組み」についておうかがいします。

日頃の生活における「取り組み」（肯定的回答の合計）

	肯定的回答合計（％）	
	佐賀市全体	
(1) 日頃から災害に備えて、室内の地震対策や非常用持ち出し袋の準備などを行っていますか		25.7
(2) お住まいの地域で、高齢者や障がい者に対して、ゴミ出しの手伝いや話し相手等の福祉活動を行っていますか		21.7
(3) 3年以上継続して健康診断を受けていますか		67.3
(4) 健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしていますか		71.0
(5) 省資源、省エネ、節水、美化活動など環境問題に対して意識的に取り組んでいますか		73.7
(6) 祭りや子ども会などの地域の行事や活動に参加していますか		40.6
(7) 仕事や学校以外で、何らかの知識や技術を身に付けるための取り組みを行っていますか		35.4
(8) 日常的に（週1回以上）、運動・スポーツを行っていますか（ウォーキング等も含みます）		50.6
(9) 過去1年の間に、歴史関連のイベントや活動に参加したり、活動したりしましたか		19.6
(10) 過去1年の間に、市内で、文化活動（美術、音楽、映画、演劇、茶道、華道など）に参加したり、鑑賞したりしましたか		43.9
(11) 市民活動（まちづくりや地域の活動）などに参加していますか		31.3
(12) 月2回（1日・15日）発行している「市報さが」を読んでいますか		75.8

日頃の生活で、ご自身が取り組んでいることについて聞きました。肯定的意見が多かったのは、「市報さがを読んでいる」「環境問題に対して意識的に取り組んでいる」「健康診断の結果を自分の健康管理に活かしている」などでした。

一方、取り組んでいる人が少ない項目は、「歴史関連のイベントや活動への参加」「地域の高齢者や障がい者への福祉活動」「災害に備えての準備」などでした。